

ボランティアだからこそ、相談者と相談内容を選ぶ権利は私の側にあります。動物を救うために一億円位、遣った方ならば、私の時間に入り込んで来て相談しても恥ずかしくないでしょう。  
そもそも、一億円も遣うような方は私をアテにせずご自分で解決するでしょうが。

ご自分で解決できない人のために、解決策をブログで紹介しています。ブログをお読みください。  
ブログを読んでも解決できないのであれば、能力を高める努力をしましょう。

時間をお金に代えるために働いている方々が、私の時間にズカズカと入り込んで来て、私へ丸投げするのを当然の権利だと考えるのは腹黒いと思いませんか？

親切にしてもらったから、また、親切にしてもらおうと考えて、次々と相談するのは非常識だと思いませんか？ 私に与えられている時間は一日24時間。私だけが一日24000時間ある訳ではありません。

あなたの周りに私のような人がいますか？いないはずです。あなたは私を選んで、相談してきたのです。ということは、あなた以外にも私を選んで、相談する人が後を絶たないと想像が付きませんか？

あなたは時間をお金に代えるために働いていませんか？だとしたら、私の時間も尊重すべきです。それとも、あなたは狡いだけなのですか？

私の評判を聞いて、私へ連絡してきて、私の動物福祉精神につけ込んで、私に文書作成を丸投げする者がいます。そして、交渉相手へ文書を送付するためにかかった送料さえも私へ返さないのです。返済を求めると「えっ？お金を取るんですか？！」と逆ギレする者がいます。私の労力を無償で使えただけでも得したのに、文書送付にかかる通信費さえも返済しようとしなないのは狡すぎます。

ボランティアだからこそ、相談者と相談内容を選ぶ権利があります。あなたは、動物を救うために幾ら遣ったのですか？「金額の問題じゃない」と言う人がいます。金額の問題じゃないなら、一億くらい遣ったらどうですか？

10年スパンで考えましょう。狡い者は10年以内に必ず不幸になります。今のあなたは過去のあなたの行動の結果です。幸せですか？不幸ですか？

## 神経症的自尊心

自尊心が異常に強い人間は、失敗談を知っている人を悪者にでっちあげることによってエネルギーを注ぐという貧しい人生観です。

一例ですが、

ある男は、〇〇に誉められたら真に受けて、優秀なプランナーになったつもりで暴走し、〇〇にお払い箱にされました。男は、〇〇にお払い箱にされたことを隠すために、「おだてに弱い婆」へ接近し、おだてながら、〇〇のことを悪者にでっちあげて成功しました。

次に、男は、別の女性へ接近して、難しい言葉を使ったり英語を使って頭が良いフリをしながら、〇〇を悪者にでっちあげました。それを聞かされた方は、「日本語はまだしも、英語は基礎すらできてない人だね、クビになったことを必死で隠してるんでしょw」と見抜かれました。

先に、この男の話を受けた「おだてに弱い婆」は、男が嘘をついていたと判った後にも、〇〇に対する対抗意識から、男の話を利用して〇〇を陥れることばかりをしていたため、ついに、焼死しました。

福島市矢剣町 1 1 - 3 星野節子

024-563-7650tel fax